

大高 翔 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

### 液体ミルク、使い捨て哺乳瓶の備蓄を

【問】災害時にライフラインがなく、また母乳が与えられない場合、常温長期保存が可能な液体ミルクを備蓄すべきでは。また、煮沸消毒を必要としない、より衛生的な使い捨て哺乳瓶も合わせて備蓄すべきでは。  
【答】液体ミルクは、無菌状態で保存され、乳児にそのまま飲ませることができ。現在備蓄している粉ミルクの在庫状況、保存期間、粉ミルクとの保有バランス等を検討しながら、順次備蓄していきたい。使い捨て哺乳瓶も、避難者の負担軽減となることから、備蓄していきたい。

佐藤 智一 希望

### 財産区における適切な福祉増進

【問】これまで財産区では、自治会交付金や学校への支援がされてきた。今後は地域の高齢化が進むが、適切な維持ができるか。財産区内の法定外公共物の維持のための基金活用可否と、財産区のあり方は。  
【答】財産区内の住民の福祉増進、生活環境の維持・改善等に資するという趣旨に合致すれば基金の活用は可能であるが、財産区管理会の同意が必要である。財産区を取り巻く環境は変化しており、今後のあり方は、管理会をはじめ、地域住民が、そうした状況を踏まえ検討していくべきものと考えている。

菊地 時子 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

### 災害被災者への支援

【問】災害が相次いでいる。避難所の目指す方向として、ストレスの少ない生活の工夫が必要。体育館が避難所の場合など、床からの冷たさを防いだり腰かけて使える利点がある段ボールベッドの確保は。  
【答】段ボールベッドについては、10台分を備蓄しているが、近年、需要が高まっていることから、今後備蓄量をふやしていきたいと考えている。

### 英語教育の関連性・接続性の対応は

【問】学習指導要領の改訂に伴い、今まで小・中・高でばらばらだったものが、関連性・接続性を持たせながら9〜12年間のスパンで教育が行われる。また、評価も2技能から4技能へ心えるが、対応はどうか。  
【答】市教育委員会では、授業研修会を行うなどして小・中の学びの連続性を踏まえ、英語による「コミュニケーション」能力を確実に育成することができる授業づくりを推進している。また、中・高の関連性等については、各中学校の英語教員が、中・高教員を対象とした授業力向上研修会に参加し、指導方法等について理解を深めている。

### 塾や習い事等の学校外教育への助成を

【問】他市では塾や習い事等への助成を行い、学習や学習意欲の向上、子育て世帯の負担軽減などを実現している。起業支援など多岐に波及効果を期待できるが、少子化の今こそ逆手に取り早期導入の考えは。  
【答】市教育委員会では、学校教育の充実に努めているため、早期導入については考えていない。市が塾や習い事等に助成することが需要を喚起し、塾等の数が不足することになれば、起業につながることも考えられるが、そのためには相当の需要拡大が必要であり、現時点では困難だと考えている。

### 福祉避難所の指定

【問】寝たきりや認知症の高齢者、障がい者、妊産婦らを対象とする福祉避難所は、利用する可能性のある対象者1992人に対して指定施設は1施設のみ。災害弱者の受け入れ体制を早期に達成すべきでは。  
【答】福祉施設等を福祉避難所に指定する場合、受け入れ先の施設と十分な調整をしたうえで協力していただくこととなる。大規模な災害時には、一般の避難所とは別に福祉避難所を開設することは重要であるため、今後も、必要性について施設管理者の理解を求めながら、指定に向けた取り組みを行っていく。

#### その他の質問事項

- 災害時の授乳スペースの確保は
- 災害時乳幼児栄養支援の専門家との連携は
- 英語教育の取り組み状況の変化はあるか

#### その他の質問事項

- 北高跡地を車中泊区域として防災利用を
- 認知高齢者の事故に備え保険の代理加入を
- 認知高齢者のドライブレコーダー設置に補助を

#### その他の質問事項

- ひきこもり支援
- 子供の命を交通事故から守るための対策は